

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調書)
【連携事業】

幹事市町	真岡市 ※事業主体が地域づくり団体等の場合のみ記載すること。								
構成市町	真岡市 宇都宮市 那須烏山市 さくら市								
事業名	第3回「ツール・ド・とちぎ」に伴う地域活性化事業								
事業主体の名称※									
代表者の名称※									
事業主体の所在※									
事業主体の概要	<p>本市/町は、県や市町、地元経済界や報道機関等約70団体で構成される「ツール・ド・とちぎ実行委員会」の一員となっており、主催者とともに国際自転車ロードレース「ツール・ド・とちぎ」の準備・運営を行っている。</p> <p>平成30年3月に開催される第3回「ツール・ド・とちぎ」では、県内各市町が連携し、大会を契機とした地方創生に繋げるための地域活性化事業を実施する。</p>								
当該事業に係る地域の現状と課題	<p>本県には、地域密着型のプロサイクリロードレースチームである宇都宮ブリッツェンと那須ブラーゼンが拠点を構え、県内各地では国際レースや市民参加型のサイクルイベントが多数開催されるなど、自転車を活用した地域振興の機運が高まりつつある。</p> <p>一方で、個々のレースや市民参加型イベントを自転車先進県「とちぎ」としての認知度・魅力度の向上、効果的な情報発信、観光周遊による交流人口の増加に繋がられていない。</p> <p>そのため、いかに国際サイクリロードレース「ツール・ド・とちぎ」を契機として本市/町の魅力を発信し、地方創生を推進する取組を行うかが課題となっている。</p>								
事業目的	<p>県内全各市町を舞台とした国際公認のサイクリロードレースの開催を通じて、以下の目標を掲げてとちぎの地方創生を推進する。</p> <p>①自転車先進県「とちぎ」の世界に向けた発信、栃木県のブランドイメージの向上</p> <p>②開催地域の歴史・文化・食などの資源を活用したとちぎの新たな魅力の創造と、インバウンドを含めた観光誘客による地域経済の活性化</p> <p>③スポーツ文化の振興による県民の健康づくりの推進</p> <p>④若者をはじめ多くの県民が大会に関わることによる郷土愛の醸成</p>								
事業概要	<p>【平成30年度】</p> <p>■第3回「ツール・ド・とちぎ」の開催</p> <p>開催日 平成31年3月22日(金)～24日(日)の3日間</p> <p>第1ステージ：井頭公園(真岡市) 個人タイムトライアル</p> <p>第2ステージ：道の駅やいた周辺コース(矢板市) 周回レース</p> <p>第3ステージ：JR那須烏山駅(那須烏山市)～足利市総合運動公園(足利市) ラインレース</p> <p>■取組内容</p> <p>大会当日は、スタート・フィニッシュ地点でツール・ド・とちぎ実行委員会の運営により、セレモニーやステージイベント、ビジョンカーを活用したパブリックビューイング等が実施され、多数の来場者が見込まれるため、この機会をとらえて会場への来場者を市/町内への周遊観光に繋げ、交流人口の拡大のほか、誘客促進やPR情報の発信、地域経済の活性化を図る。</p> <p>【真岡市】</p> <p>・本大会のPR及びロードバイクレースの普及、振興を図るため、未就学児を対象としたランバイクレースを開催した。</p> <p>・各賞獲得者や来場者等に地域特産物詰め合わせセットや本市産のとちおとめを商品として提供し、地域ブランドの効果的なPRを行った。</p> <p>・ステージパフォーマンスや飲食ブースを出展し、会場内に賑わいを創出することで、本大会への集客を促進した。</p> <p>【宇都宮市】</p> <p>・大会のスタート・フィニッシュ地点で、ブース出展し、本市のブランドPRや観光情報等の発信を行い、市内で開催するイベントや観光地への集客に繋げた。</p> <p>【那須烏山市】</p> <p>・大会のスタート地点で、本市の伝統芸能である山あげ祭のお囃子の披露やノベルティの配布をとおして大会を盛り上げ、本市の魅力向上及び集客増加に繋げた。</p> <p>・地域商店の出店により経済活性化を図り、本市地域おこし協力隊の出店により市内外へ協力隊活動をアピールした。</p> <p>・本市の特産品のPRのため、レースの成績優秀者やサイクルフットライアー賞者に賞品として提供した。</p> <p>【さくら市】</p> <p>・沿道応援イベントを開催することで交流人口の拡大を図った。伝統芸能の披露や特産品ブースの出展、ステージイベント等を実施することで魅力的な大会の実現と市外に対し本市のPRを図った。</p> <p>・ポスターやチラシを作成して地域住民やコース沿線の事業所等に効果的にイベント開催を周知した。</p> <p>・本市のブランドPRのため、レースの総合成績優秀者や一般レース優勝者、サイクルフットライアー賞者に特産品ブランド詰め合わせセットを賞品として提供した。</p> <p>■平成31年度以降</p> <p>・今年度の取組状況を踏まえ、大会開催を契機とした本市町の更なる地域活性化に繋がる取組を行う。</p>								
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<table border="1"> <tr> <td>①真岡市</td> <td>②宇都宮市</td> <td>③那須烏山市</td> <td>④さくら市</td> </tr> <tr> <td>【目標】真岡市へ新しいひとの流れをつくる 【KPI】H25 284.5万人 → H31 300万人 【KPI達成状況】 H27:286.5万人 H28:291.2万人 H29:299.0万人</td> <td>【目標】観光資源の活用促進(人、産業、文化・スポーツなど、本市の優れた観光資源を生かし、本市の魅力を高める) 【KPI】年間観光入込客数 H26:1,417万人 → H34:1,550万人 【KPI達成状況】 H27:1,470万人 H28:1,483万人 H29:1,499万人</td> <td>【目標】本市への新しいひとの流れをつくる 【KPI】観光入込人数 H26 471,027人→H31 70万人以上 【KPI達成状況】 H27:467,669人 H28:523,018人 H29:544,098人</td> <td>【目標】年間観光入込客数増加 【KPI】H30 → H33 【KPI達成状況】 H30:180,000 H31:250,000 H32:350,000 H33:450,000</td> </tr> </table>	①真岡市	②宇都宮市	③那須烏山市	④さくら市	【目標】真岡市へ新しいひとの流れをつくる 【KPI】H25 284.5万人 → H31 300万人 【KPI達成状況】 H27:286.5万人 H28:291.2万人 H29:299.0万人	【目標】観光資源の活用促進(人、産業、文化・スポーツなど、本市の優れた観光資源を生かし、本市の魅力を高める) 【KPI】年間観光入込客数 H26:1,417万人 → H34:1,550万人 【KPI達成状況】 H27:1,470万人 H28:1,483万人 H29:1,499万人	【目標】本市への新しいひとの流れをつくる 【KPI】観光入込人数 H26 471,027人→H31 70万人以上 【KPI達成状況】 H27:467,669人 H28:523,018人 H29:544,098人	【目標】年間観光入込客数増加 【KPI】H30 → H33 【KPI達成状況】 H30:180,000 H31:250,000 H32:350,000 H33:450,000
①真岡市	②宇都宮市	③那須烏山市	④さくら市						
【目標】真岡市へ新しいひとの流れをつくる 【KPI】H25 284.5万人 → H31 300万人 【KPI達成状況】 H27:286.5万人 H28:291.2万人 H29:299.0万人	【目標】観光資源の活用促進(人、産業、文化・スポーツなど、本市の優れた観光資源を生かし、本市の魅力を高める) 【KPI】年間観光入込客数 H26:1,417万人 → H34:1,550万人 【KPI達成状況】 H27:1,470万人 H28:1,483万人 H29:1,499万人	【目標】本市への新しいひとの流れをつくる 【KPI】観光入込人数 H26 471,027人→H31 70万人以上 【KPI達成状況】 H27:467,669人 H28:523,018人 H29:544,098人	【目標】年間観光入込客数増加 【KPI】H30 → H33 【KPI達成状況】 H30:180,000 H31:250,000 H32:350,000 H33:450,000						

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

事業内容	30年度			31年度			32年度			支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
	30年度	31年度	32年度	30年度	31年度	32年度	30年度	31年度	32年度		
スタート/フィニッシュ地点イベント											
・おもてなしイベントの開催、 ・ブース展開 ・市独自の大会チラシの作成 ・地域ブランドのPR											
スタート/フィニッシュ地点イベント											
・おもてなしイベントの開催、 ・ブース展開 ・市独自の大会チラシの作成 ・地域ブランドのPR											
事業費	1,739,765	1,739,765	1,739,765	1,739,765	1,739,765	1,739,765	5,219,295	1,739,765			
市町支出金 (ソフト事業分)	1,739,765	1,739,765	1,739,765	1,739,765	1,739,765	1,739,765	5,219,295	1,739,765			
うち県交付金	869,882	869,882	869,882				2,609,646				
市町支出金 (ハード事業分)				0	0	0	0				
うち県交付金				0	0	0	0				
その他自主財源等	0	0	0	0	0	0	0	0			0

幹事市町担当情報

担当課(グループ・係)名	企画課
担当者名	大橋 真代
電話	0285-83-8102
FAX	0285-83-5896
E-mail	kikaku@city.moka.lg.jp

栃木県わがまち未来創造事業実績書(単位事業収支予算書)

市町名	真岡市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	第3回「ツール・ド・とちぎ」に伴う地域活性化事業	
対象年度	30	年度

1 収入の部

科目	予算額	備考
市町支出金	1,739,765	宇都宮市:295,920円 真岡市:254,780円 那須烏山市:205,183円 さくら市:983,882円
計	1,739,765	

2 支出の部

科目	予算額	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
		市町	県交付金		
報償費	394,611	394,611	197,305	0	イベント出演者への謝金等
消耗品費	235,704	235,704	117,852	0	イベント賞品 来場者へのノベルティ等
印刷製本費	165,240	165,240	82,620	0	チラシ・ポスターの制作
委託料	879,520	879,520	439,760	0	グッズ制作業務委託 音響業務委託 テント等設営業務委託
備品購入費	35,640	35,640	17,820	0	ストライダー購入費
役務費	29,050	29,050	14,525	0	イベント保険料
計	1,739,765	1,739,765	869,882	0	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合